



はは歯クラブだより



NO. 57

こんにちは！  医療法人
ゆきなり小児・矯正歯科です。

過去に数回フッ素の事については、お知らせしましたが、今回は改めて**集団で行うフッ化物洗口法の有効性**（以下、フッ素洗口法とします）についてです。

まずは、フッ素は・・・

むし歯予防に役立ちます。

- 乳歯や萌えただばかりの永久歯の歯質を強めます。
- むし歯になりかけの歯（CO）の再石灰化（溶けだした歯を元に戻そうとする）を促す。
- むし歯菌を減らす効果もあります。



そして、**集団で行うフッ素洗口法**には・・・

- 継続して実施できます。
- 歯（子ども、保護者、保育者）への関心が高まります。
- むし歯にかかる費用と時間が節約できます。

このように、フッ素洗口法には、むし歯予防のたくさんのメリットがあります。しかし、現在100%むし歯予防できる方法はありません。しかしフッ素を用いることで、むし歯になるリスクを減らすことはできます。

特にお子さんの場合、歯みがきの習慣づけ、みがき直し、おやつとの与え方、生活習慣に至るまで、親の責任のもとにしていかないとはいけませんが、とても関心があるご家庭を除いては、家庭で、できるフッ素洗口法も毎日するのは難しいのが現実です。幼稚園での週一回法でフッ素洗口法を行えば、お子さんのむし歯予防に役に立っていきます。一人ひとりのお子さんを御家庭だけでなく、家庭以外でも健康な歯を守っていきたくと願っています。

<文責 日本小児歯科学会認定歯科衛生士 行成由美子>
詳しくはホームページをご覧ください。『ゆきなり』で検索